

区のまちづくりの方向性に基づく主な取組について (アクションプラン案)

まちづくりの方向性	概要	主な取組					
		取組項目	取組項目の説明文	新規	継続	具体的な取組	事業名 (参考)
①自然と共生し、歴史・文化を体感できるまちづくり	海、川、山、温泉などの豊かな自然環境を維持・活用するとともに、地域の魅力ある歴史や文化等の地域資源を承継・活用したまちづくりを進める。	○豊かな自然環境の維持・活用	区の特徴である豊かな自然を維持し、活用したまちづくりを目指します。		○	・湯来地区において、農林業就労者の増加に向けた取組や農林業・農村の振興を進める。	・ひろしま活力農業経営者育成事業 (湯来町に移住し、自立を目指す若い新規就農者を育成・支援) ・半林半X移住者支援事業 (湯来町に移住し、林業(半林)と林業以外(半X)に取り組む林業従事者を育成・支援) ・湯来町特産の手づくりこんにゃくの生産振興 (新規生産者を育成する湯来こんにゃく学校の運営支援) ・砂谷牛乳のPR活動支援 ・広島市佐伯区湯来町農山村生活体験民泊の推進 (修学旅行生及び外国人学生の受入)
					○	・区内の各登山道の安全確認や整備を進め、多くの市民に区内の山や滝などの自然に親しんでもうらえるよう努める。	・自然を生かしたまちづくりの推進 (登山道の整備とボランティアガイドの養成)
		○歴史や文化等の承継・活用	魅力ある歴史や文化等の地域資源を将来にわたり承継し、住民によるまちづくり活動への意欲向上を図ります。		○	・湯来地区の歴史、文化等の地域資源を保存し、多くの人に訪れてもらえるようなまちづくりを進める。	・湯の山温泉・旧湯治場の利活用の促進 (湯の山温泉湯治場まつりの開催、湯ノ山明神旧湯治場の利活用)
					○	・河内地区では、災害の教訓を承継することで、住民の災害に対する意識を高める。	・忘れまい6.29集会
②人に優しく、快適で安全・安心なまちづくり	誰もが住みやすい環境づくりを進めるとともに、互いに支え合う安全で安心なまちづくりを進める。	○地域共生社会の実現	お互いに支え合いながら、誰もが地域、暮らし、生きがいを共に創り、高め合うことができるような社会を目指します。		○	・地域団体と区役所等の行政機関が協力関係を築き、地域の実情に応じて「自助」、「共助」、「公助」を適切に組み合わせた取組を進める。	・区民ウオーキング大会 ・地域支え合い事業 (高齢者の見守り) ・ふれあい運動会 (障害者と高齢者との親善交流) ・はいかい高齢者等SOSネットワーク (地域の関係機関による保護情報の共有) ・河川クリーンキャンペーン ・困りごと支援事業 (生活支援や介護相談(サロンド・ワーク彩))
		○生活基盤の構築	誰もが快適で、将来にわたって住み続けられるまちづくりを目指します。		○	・公共施設のバリアフリー対策など、誰もが都市の利便性を享受できるまちづくりを進める。	・バリアフリー対策事業 (五日市駅自由通路エレベーターの新設、一般国道2号歩道改良事業、住宅のバリアフリー化のための費用補助)
					○	・住宅団地におけるスーパーや商業施設の撤退、バスの減便に対し、商業機能を補完する取組や新たな移動手段の導入に取り組む。	・定期的な朝市の運営 (野菜市の開催(サロンド・ワーク彩)) ・乗り合いタクシーの導入 (りんりんタクシー(美鈴が丘))
		○防災・防犯活動	(1)自主防災組織等と連携し、災害に強いまちづくりを目指します。		○	・住民参加による防災訓練の充実などにより、地域の防災力の向上を図る。	・防災まちづくり事業の推進 (わがまち防災マップの作成支援、地域防災士の養成) ・区総合防災訓練等の開催
			○	・避難支援等関係者(町内会、自主防災組織、社会福祉協議会、民生委員等)が連携し、避難行動要支援者に対する避難支援を円滑に行う。	・避難行動要支援者支援事業の推進		
		(2)関係機関と連携し、地域の防犯力の向上を図ります。		○	・子どもの登下校時における見守りや夜間パトロールなどの活動を促進する。	・自主防犯パトロール隊への資機材提供 ・青パトによる防犯パトロールの実施	

区のまちづくりの方向性に基づく主な取組について (アクションプラン案)

まちづくりの方向性	概要	主な取組					
		取組項目	取組項目の説明文	新規	継続	事業名 (参考)	
③地域力を高め、元気で活力のあるまちづくり	地域コミュニティをはぐくむとともに、身近な地域資源を活用した住民の主体的かつ継続的な取組を進め、元気で活力のあるまちづくりを進める。	○地域コミュニティの充実	地域コミュニティの活動がより充実するよう支援し、多くの人々が地域活動に携わるよう、地域力の向上を目指します。		○	・住宅団地の課題を住民が共有する場を設けることで、住民同士の新しいつながりや行動の契機とし、住宅団地の活性化を図る。	・住宅団地の活性化 (佐伯区住宅団地元気フォーラム (情報交換会等) の開催、カフェサロンの開催 (サロンド・ワーク彩))
					○	・湯来地区において、地区全体の活性化が課題となっていることから、地区内の活動グループや事業者が連携しながら、地域住民主体で湯来地区全体の活性化を図る。	・中山間地域における湯来地区の活性化 (上多田地区と水内地区 (モデル地区) で活性化に向けた勉強会の開催、農村ボランティア活動支援)
					○	・住民の主体的かつ継続的なまちづくり活動を推進するため、住民自らによる区全体を視野に入れたまちづくりの計画、実践を支援する。	・区民主体のまちづくりの推進 (佐伯区まちづくり百人委員会) (花部会、高齢者活性化部会、商店街部会、町内会いきいき部会、災害に強いまちづくり部会の活動支援) ・町内会の加入促進 (新築マンション内覧会やイベント等で町内会加入促進をPR)
		○身近な地域資源の活用	※ 小さなエリアマネジメントを活用した取組 (新)				
④人が集い交流する、にぎわいのあるまちづくり	地域資源や観光資源などを活用し、近隣市町との連携も図りながら、イベントの開催や観光の振興などを進め、活発な交流やにぎわいのあるまちづくりを進める。	○おもてなしの心を持ったイベントの開催	(1)各種イベントを開催し、区の内外から多くの人々が交流することで、にぎわいの創出を図ります。		○	・商店街や区民が主体となったイベント、祭りなどを開催することで、商店街等の活動が活性化し、多くの人々が交流するにぎわいのあるまちづくりを進める。	・アートフェスタ佐伯区 (区内のいたる場所で芸術の発表・展示を行う) ・八幡川リバーマラソン大会 ・佐伯区民まつり ・大型クルーズ客船の寄港を生かしたまちづくり (「佐伯区おもてなし隊」の活動、五日市埠頭一般開放時のおもてなしイベントの実施)
			(2)区の木、区の花を中心とした、区民主体の花と緑いっぱいのまちづくりを進めます。		○	・区民が主体となって育成した花苗で地域イベントを飾ることや、公共施設を花いっぱいの潤いある空間にするなど、花と緑いっぱいのまちづくりを進める。	・区の木、区の花でまちづくり (区の木「桜」：さくらマップの配布、区の花「コスモス」：種の配布) ・さえきフラワープロジェクト (区民まつりに合わせた花の塔の制作等の活動) ・おもてなしの花づくり (五日市駅自由通路への花鉢設置)
		○近隣市町・区との連携によるまちづくり	近隣市町・区と連携し、各々の地域課題の解決や地域活力の創出を図ります。		○	・近隣市町・区と情報共有や意見交換を行い、共同して情報発信やイベント等を実施することにより、観光の振興を進める。	・広域観光物産展の開催 ・佐伯区観光情報等の発信 (FMはつかいちを活用した観光情報の発信) ・広島市佐伯区西国街道プロジェクトの実施 (西国街道まち歩きイベントの開催、各市町まち歩きガイドグループ交流会の開催)